

令和6年10月11日

関係各位

栗原市剣道連盟
会長 蘇武 德行
(公印省略)

令和6年度 登米・栗原地区剣道段位審査会の開催について (ご案内)

清秋の候、皆様におかれましては益々ご清祥のことと存じ上げます。

さて、標記審査会を下記のとおり開催いたしますので、多数受審されますよう、ご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和6年12月8日 (日)
受付 8:30~9:00 ※時間厳守 審査開始 9:30
- 2 会 場 アスパルわかやなぎ (栗原市若柳字川南道伝前125-2)
- 3 審査段位 初段・二段・三段
- 4 審査科目 1) 実技
2) 日本剣道形 (初段: 太刀3本、二段: 太刀5本、三段: 太刀7本)
3) 学科
別紙〔昇段審査学科提示問題〕から3問中2問を選び、400文字詰め原稿用紙 (B4 縦書き厳守) 1枚にまとめ (直筆記入、1問につき150字以上濃い鉛筆 (シャーペン)) 審査当日受付時に提出すること。
※記入方法はそれぞれ問題文を記載し、次の行から解答を記入すること。
なお、受審段位・番号・氏名を当日受付提出前に確認し、原稿用紙右側欄外に記載すること。
- 5 受審資格 全日本剣道連盟の所属会員で次の条件を満たしている者。
初段…審査時に満13歳以上で、1級を取得している者。
二段…初段受有後1年以上。(前年の同月に初段に合格)
三段…二段受有後2年以上。(前々年の同月に二段に合格)
- 6 申請書記入上の注意事項、他
 - 1) 氏名・生年月日(元号)は、本人が楷書で丁寧に記入すること。(黒ボールペン使用)
なお、年齢は受審日時点の満年齢を記入すること。
 - 2) 現段・級位を取得した受審場所を明記すること。(例: ○○市○○体育館)
 - 3) 郵便番号・電話番号・全剣連番号(前段位証明書の左下に記載有)を必ず記入すること。
 - 4) 各市郡剣道連盟会長印については、所属の市郡剣道連盟事務局が申請書類を確認後に一括して捺印する。
- 7 添付書類 現段・級位証書の写し (白黒コピー・A4に縮小) を添付すること。

8 申込締切 令和6年11月26日(火) 必着 ※ 電話・FAX 申込は受付しない。

9 申込先

栗原市：〒989-5508 栗原市若柳武鎗字町館 297 新沼 弘己 宛 Tel 090-2270-9765

登米市：〒987-0511 登米市迫町佐沼字北散田 25-16 鎌田 喜重 宛 Tel 090-6852-6542

※ 締切期日後は受付しない。

10 段位納付金

段位納付金は、当日受付にて納入すること。

段 位	入 会 金	審 査 料	登 録 料	合 計
初 段	3,000	2,000	10,000	<u>15,000</u>
		(600)	(10,000)	(13,600)
二 段	—	3,000	16,000	<u>19,000</u>
		(900)	(16,000)	(16,900)
三 段	—	4,000	20,000	<u>24,000</u>
		(1,200)	(20,000)	(21,200)

※ 但し、二段・三段の合格者で宮城県剣道連盟に未加入者は、入会金 3,000 円が必要。

・他県で剣道初段を取得した場合は、入会金の 3,000 円を追加して納入すること。

・他県で剣道二段までを取得した場合は、入会金の 3,000 円を追加して納入すること。

・表中の () 内の金額は、再審査料 [形のみ受審者] である。

11 携行品

1) 防具一式 (面マスク・家庭用マスク含む)

2) 木 刀 (太刀)

3) 筆記用具

12 その他 (個人情報保護への対応)

申込書に記載される個人情報 (登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、段位・級位、職業等) は、宮城県剣道連盟が実施する本審査会のために利用する。

【 注意事項 】

※ 昇段審査受審希望者は別紙「参加上の注意事項 (必読)」を確認すること。

※ 感染症への対応を鑑み、審査料・登録料等お釣りがないように準備すること。

※ 今後の感染症の状況により、審査会が変更・中止になることもある。

※ 身体的障害等 (怪我等) がある場合は、受付にその旨を申し出ること。

※ 受付時間を厳守すること。(受付時間を過ぎると欠席となる)

※ 受審者及び審査関係者以外は、審査会場 (1 階アリーナ) への入場はできない。

保護者、引率車は 2 階の観覧席からの観覧を可とするが、観覧をする場合は、別紙「参加上の注意事項 (必読)」を確認すること。

やむを得ず欠席する場合には、下記まで連絡すること。

栗原市剣道連盟 事務局 新沼 弘己 090-2270-9765

昇段審査学科提示問題

1 初 段

- (1) 剣道を始めた動機を書きなさい。
- (2) 中段の構えを説明しなさい。
- (3) 剣道防具のつけ方の注意点を書きなさい。

2 二 段

- (1) 剣道を始めて良かったことを5つ以上書きなさい。
- (2) 切り返しの必要性について書きなさい。
- (3) 打突の機会について説明しなさい。

3 三 段

- (1) 剣道の先生から学んだ良い点について書きなさい。
- (2) 下記のそれぞれの構えについて説明しなさい。
イ. 中段構え ロ. 上段構え ハ. 下段構え ニ. 八相構え ホ. 脇構え
- (3) 残心について説明しなさい。

上記の3問中2問を選び、400字詰原稿用紙（B4判縦書き・厳守）1枚にまとめて、
受審当日受付に提出のこと。

なお、問題文をそれぞれ1行取って記し、次の行から解答を書き出すこと。

また、受審段位・番号・氏名は受付で確認の後、原稿用紙右側欄外に記すこと。

以上

初～五段 受審番号	番
--------------	---

申請日： 令和 年 月 日

宮城県剣道連盟会長 殿

段 位 審 査 申 請 書

市(区) 郡 剣道連盟会長

(印)

受審段位	段	全剣連番号			
ふりがな				ふりがな	性別
氏 名				旧姓	男・女
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (歳)				
現住所	〒 -				
電話番号	自宅	-			
	携帯電話	-			
職業 (○で囲む)	01 生徒	02 学生(専・大)	03 警察官	04 自衛官	
	05 教員	06 公務員	07 会社員	08 自営業	
	09 団体職員	10 主婦	11 その他	12 無職	
	13 刑務官	14 医師	15 教員大学	16 教員高校	
	17 教員中学	18 看護師	国家公務員	地方公務員	
学校名	学校			学年	
所属連盟	市(区)郡剣道連盟				
活動歴	各道場や団体、学校(剣道部)の名称と年数及び現在の主な稽古場所を記入すること。				
	小学校 ()年～()年 ()				
	中学校 ()年～()年 ()				
	高校 ()年～()年 ()				
	大学 ()年～()年 ()				
一般 ()年～()年 ()					
現在の段位	段	取得年月日	昭・平・令 年 月 日	都道府県名 登録時名	受験場所
現在の級位	級	取得年月日	昭・平・令 年 月 日	登録番号	

- 注 意 事 項
- ◎楷書で正確に記入すること。
 - ◎受審資格を確認し、所属連盟を經由(承認)の上提出すること。
 - ◎受審者は既取得級位、段位証書の写し(A4に縮小)を必ず添付すること。
 - ◎「全剣連番号」(現段位証書の左下に記載されている番号)を必ず記入すること。但し、証書に全剣連番号が記載されていない場合は空欄でよい。

参加上の注意事項（必読）

【申込にあたっての注意事項】

- 1 基礎疾患のある方は参加できない場合があります。
糖尿病・心臓病・肺疾患などのある方は、治療状況が良好ならば基本的に参加可能です。
透析を受けている方・免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方は、参加を控えてください。
- 2 参加希望者は、多人数の会食等に留意し感染防止行動をお願いします。
- 3 発熱や体調不良（咳・咽頭痛・倦怠感など）のある方は参加できません。
- 4 コロナ感染後、一定期間を経ても咳等の症状が残っている人は参加を控えてください。

【行事当日の注意事項】

- 1 行事当日に自宅で検温を行ってください。
- 2 下記の①・②に該当する方は参加できません。
① 発熱のある方（37.5度以上）、風邪のような症状がある方、体調の良好でない方
② 同居家族や身近な知人に感染者または、感染が疑われる人がいる方
- 3 マスクの着用については以下のとおりです。
① 選手・受審者・講習会受講者は、面マスクまたはシールドを着用（70歳以上の方はマスクおよびシールドの着用を推奨）
② 観客については、個人の判断に委ねる
- 4 更衣室の密接を避けるため、お互いに配慮をお願いします。また、できるだけ自宅で剣道着・袴に着替えての入場にご協力ください。
- 5 会場へは関係者及び主催者より許可された方以外の入場はできません。（各要項参照）
- 6 感染防止・安全対策を各自でお願いします。飲み物を準備し、水分補給を行ってください。飲み回しや容器の使い回し等をしないで、ゴミは各自で持ち帰ってください。
- 7 トイレは、空き状況を見て随時使用してください。密を避けるように配慮願います。
- 8 手指消毒や換気等を十分に行ってください。
- 9 行事終了後5日以内にコロナウイルス感染が判明の場合は直ちに当事務局・関係機関に報告してください。